

令和 7 年 度

新 潟 県 病 院 事 業 会 計
決 算 審 査 意 見 書

新 潟 県 監 査 委 員

監委第 59 号

令和 8 年 9 月 3 日

新潟県知事 花 角 英 世 様

新潟県監査委員 井 上 智 美

新潟県監査委員 与 口 善 之

新潟県監査委員 小 泉 勝

新潟県監査委員 樺 澤 尚

令和 7 年度新潟県病院事業会計決算審査の意見について

地方公営企業法第30条第 2 項の規定により、令和 8 年 6 月 18 日付け及び同年 8 月 7 日付けで審査に付された標記会計の決算について、別紙のとおり意見を提出します。

目 次

第 1	審 査 の 手 続	7
第 2	審 査 の 結 果	7
第 3	審 査 の 意 見	7
第 4	決 算 の 概 要	10
1	事業の実施状況	10
2	経営状態	12
別 表		
別表 1	延べ患者数対前年度比較表	16
別表 2	施設別病床数・入院患者数・病床利用率対前年度比較表	18
別表 3	比較損益計算書	20
別表 4	比較貸借対照表	22
別表 5	地方公営企業法に基づく一般会計からの繰入表	24
別表 6	経営分析表	26

令和 7 年度新潟県病院事業会計決算審査意見

第 1 審 査 の 手 続

令和 7 年度病院事業会計の決算審査に当たっては、新潟県監査基準（令和 2 年 2 月 25 日新潟県監査委員決定）に準拠し、決算関係書類が経営成績及び財政状態を適正に表示しているか、また、事業の運営が経済性を発揮するとともに、公共の福祉を増進するように行われているかを主眼として、関係書類を調査・照合し、関係者の説明を聴取するなどの方法により、定期監査及び例月現金出納検査の結果も参考にして慎重に審査を行った。審査に付された当初の決算関係書類に収益及び費用に係る会計処理の誤りがあり、審査の過程で訂正が行われたため、訂正後の決算関係書類により審査を行った。

第 2 審 査 の 結 果

審査に付された決算関係書類は、関係法令に準拠し、事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しており、事務の執行手続については、おおむね適正と認められた。

また、事業については、次の意見のとおり今後一層の経営努力が求められるものの、地方公営企業の基本原則に基づき、おおむね適正に運営されているものと認められた。

第 3 審 査 の 意 見

令和 7 年度は、診療収益の増加や賃上げ・物価上昇に係る補助があったこと等により、総収益は774億1,141万円、総費用は786億9,804万円となり、純損益は前年度より33億1,661万円改善し、12億8,663万円の純損失となっていた。

令和 7 年度決算においては、経営改革の取組による収支改善や国の賃上げ・物価上昇に係る補助があったほか、これまでの機能・規模の適正化の取組による効果や退職者数が少なかったことによる退職手当の減少などにより、過去最大の赤字決算となった令和 6 年度に比べ純損益は改善したものの、4 年連続の赤字決算となった。

令和 7 年度において内部留保資金が枯渇する事態は回避されたものの、物価高騰や労務単価の上昇継続など経営環境が厳しさを増す中、令和 8 年度末にも内部留保資金が枯渇するおそれがあるなど、依然として病院経営は深刻な状況にある。

また、医師の確保が困難な状況に加え、高齢化による疾病構造の変化や人口減少による必要病床数の変化など、病院経営を取り巻く環境は、ますます厳しい状況になることが予測される。

こうした状況を踏まえ、病院経営を持続可能なものにするとともに、他の医療機関との機能分化・連携の下での質の高い安定した医療の提供に向け、次の事項について積極的に取り組まれない。

1 経営改革の推進

内部留保資金の枯渇を回避し、持続可能な経営の早期実現を図るため、大規模病院を中心に新規加算獲得による診療単価の向上などに取り組むことで、令和8年度は前年度に比べ約15億円の収支改善を図ることとしている。また、各地域の医療需要に応じた機能・規模の適正化を一層進めることで、今後約20億円の収支改善を図ることとしている。

県立病院を取り巻く様々な環境が厳しくなる中、病院局本庁と各病院が緊密に連携を図りながら、令和8年度診療報酬改定を踏まえた診療報酬の新規加算獲得や診療報酬の算定率向上などの収益増加の取組を行うとともに、病院の機能・規模の適正化を通じた職員数の見直しなどによる給与費の適正化や材料費の縮減などの費用削減の取組を行うなど、経営改革を着実に進められたい。

また、関係市町村等と地域医療のあり方について丁寧な意見交換を行い、県民に対してもきめ細かな情報提供に努めながら、新たな地域医療構想の動きを踏まえ、基幹病院を所管する福祉保健部及び地域医療を支える関係団体とも情報共有を密にして着実に進められたい。

2 国への働きかけ

診療報酬の新規加算獲得等の取組により診療収益は増加しているものの、給与費や経費の大幅な増加により収支が悪化しているなど、費用の増加に診療報酬が見合っていない状況等を踏まえ、国に対して、全国自治体病院協会等を通じて、医療機関等における物価高騰への支援や診療報酬改定等に係る要望を行ったところである。

国の令和7年度補正予算において賃上げ・物価上昇に対する支援などが行われたほか、令和8年度の診療報酬改定においては、全体として3.09%の引き上げが実施され、物価上昇に対応する「物価対応料」の創設や急性期における評価の見直しなどが行われたところであるが、今後も、国の動向や物価高騰、人件費上昇等が経営に与える影響を注視し、適時適切に国への働きかけを行われたい。

3 過年度未収金の縮減

診療に係る過年度の個人未収金残高は、退院時即時請求の徹底やクレジットカード払いの導入といった発生防止策に加え、弁護士法人への回収委託やコンビニ収納の導入などの長期化・固定化防止策により、減少傾向にある。

しかしながら、依然として多額の残高があり、その多くが消滅時効期間を経過するなど、長期にわたり回収が進まず固定化している状況にある。

引き続き、未収金の発生防止に努めるとともに、過年度未収金については、発生要因に貧困や住所不明など、回収自体が容易でないケースも多く存在することから、十分な回収努力を行ってもなお極めて回収が困難な未収金については、債権放棄も検討するなど、固定化解消に向けた取組も着実にを行い、過年度未収金の縮減に一層努められたい。

第4 決 算 の 概 要

1 事業の実施状況

(1) 患者の動向

当年度の延べ患者数は、前年度に比べ入院2,656人の減少、外来で15,271人の減少となり、全体で17,927人減少し155万2,679人となっていた。

なお、病床利用率は78.4パーセントであり、前年度を3.3ポイント上回っていた。

延 べ 患 者 数

区 分	令和7年度 (A) (人)	令和6年度 (B) (人)	比較増減(△) (A)－(B) (人)	対前年度比 (A)÷(B)×100 (%)
入 院	611,321	613,977	△ 2,656	99.6
外 来	941,358	956,629	△ 15,271	98.4
計	1,552,679	1,570,606	△ 17,927	98.9

病 床 利 用 状 況

区 分	平 均 稼 働 病 床 数 (床)			病 床 利 用 率 (%)		
	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	比較増減(△) (A)－(B)	令和7年度 (C)	令和6年度 (D)	比較増減(△) (C)－(D)(ポイント)
一 般	1,893.0	2,050.8	△ 157.8	80.0	76.9	3.1
療 養	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精 神	234.0	234.0	0.0	68.7	63.3	5.4
計	2,127.0	2,284.8	△ 157.8	78.4	75.1	3.3

(注) 1 病床利用率は、次の算式による。

病床利用率＝延べ入院患者数÷延べ稼働病床数×100

2 感染症病床は除く。

(2) 職員の状況

職種別職員の状況は、次表のとおりであった。

職 種 別 職 員 の 状 況

区 分 職種別	正規職員 (人)			臨時職員 (人)			計 (人)		
	令 和 7 年度 (A)	令 和 6 年度 (B)	比較増減 (△) (A) - (B)	令 和 7 年度 (C)	令 和 6 年度 (D)	比較増減 (△) (C) - (D)	令 和 7 年度 (A) + (C) (E)	令 和 6 年度 (B) + (D) (F)	比較増減 (△) (E) - (F)
医 師	371	376	△ 5	23	21	2	394	397	△ 3
看 護 師	2,062	2,149	△ 87	53	59	△ 6	2,115	2,208	△ 93
医療技術職員	605	619	△ 14	31	32	△ 1	636	651	△ 15
事 務 職 員	138	137	1	26	24	2	164	161	3
そ の 他	78	80	△ 2	96	90	6	174	170	4
計	3,254	3,361	△ 107	229	226	3	3,483	3,587	△ 104

(注) 職種別欄の「その他」は、技師・技能労務職員、児童指導員、調理師及び助手をいう。

(3) 建設改良事業

当年度に実施した建設改良事業は、総額26億7,336万2,945円となり、うち病院施設及び附帯設備等の施設整備は4億7,038万249円、器械備品は14億1,856万4,378円となっていた。

この主なものは、次表のとおりであった。

主 要 建 設 工 事

工 事 名	金 額 (円)	施 設 名
吉 田 病 院 改 築 工 事	104,226,900	吉 田 病 院
精神医療センター防災設備受信機更新工事	94,600,000	精 神 医 療 セ ン タ ー

主 要 器 械 備 品 の 整 備

器 械 備 品 名	金 額 (円)	施 設 名
P E T - C T 装 置	399,685,000	が ん セ ン タ ー
ベッドサイド情報端末システム	200,332,000	中 央 病 院

2 経営状態

(1) 経営方針

当年度の経営方針は、次のとおりであった。

ア 医療サービスの向上

イ 経営体質の強化

(2) 経営成績

当年度の総収益は774億1,140万9,654円、総費用は786億9,803万8,418円となり、差引き12億8,662万8,764円の純損失となっていた。

ア 医業損益

医業収益は610億3,110万9,223円となり、前年度に比べ18億2,065万5,808円増加していたが、この主な理由は、診療報酬の新規加算獲得等によるものであった。

医業費用は752億33万9,595円となり、前年度に比べ2億7,528万9,421円増加していたが、この主な理由は、高額薬品の使用増加に伴い材料費が増加等したことによるものであった。

この結果、医業損益は前年度に比べ15億4,536万6,387円改善し、141億6,923万372円の医業損失となっていた。

また、医業収支比率は前年度を2.5ポイント上回り82.8パーセントとなり、職員給与費比率は前年度を2.6ポイント下回り59.5パーセントとなっていた。

イ 経常損益

医業損失に医業外収益163億8,030万431円及び医業外費用34億8,879万3,583円を加減した結果、経常損益は前年度46億598万9,023円の経常損失に比べ33億2,826万5,499円改善し、12億7,772万3,524円の経常損失となっていた。

なお、医業外収益の主なものは一般会計繰入金110億5,217万6,000円であり、医業外費用の主なものは支払利息及び企業債取扱諸費4億3,818万4,103円であった。

(3) 財政状態

当年度末の財政状態は、資産が708億2,619万698円、負債が789億6,433万634円、資本は81億3,813万9,936円のマイナスとなっていた。

これを前年度末と比べると、資産は10億9,589万9,687円の減少、負債は11億6,993万277円の減少、資本は7,403万590円の増加となっていた。

この主な理由は、次のとおりであった。

ア 資産の減少は、器械備品の減少によるもの

イ 負債の減少は、企業債の減少によるもの

ウ 資本の増加は、資本剰余金の増加によるもの

(4) 欠損金

前年度未処理欠損金382億2,179万8,140円に、当年度純損失12億8,662万8,764円を加えた当年度未処理欠損金395億842万6,904円を翌年度へ繰り越すこととしている。

(5) 他会計からの財政援助

ア 収益的収入

一般会計からの繰入金は、前年度に比べ3億5,523万円減少し、110億5,217万6,000円となっていた。主なものは、不採算地区病院運営経費22億822万8,000円、特殊病院運営経費13億8,483万1,000円、高度医療不採算経費13億1,290万5,000円、救急医療経費9億6,135万3,000円、指定管理者政策医療等交付金8億4,996万3,000円であった。

イ 資本的収入

一般会計からの繰入金は、前年度に比べ15億8,219万8,000円増加し、51億7,641万9,000円となっていた。

主なものは、起債元金償還財源負担金43億4,008万8,000円及び建設改良等負担金8億3,573万円であった。

別 表

別表 1

延 べ 患 者 数 対

区 分 施 設 名		入 院			
		令 和 7 年 度 (A) (人)	令 和 6 年 度 (B) (人)	比較増減(△) (A) - (B) (人)	対 前 年 度 比 (A) / (B) × 100 (%)
一 般 病 院	松 代	7,456	9,363	△ 1,907	79.6
	柿 崎	11,114	11,531	△ 417	96.4
	津 川	11,264	11,197	67	100.6
	妙 高	11,623	12,165	△ 542	95.5
	リウマチ センター	-	20,258	△ 20,258	-
	坂 町	29,717	31,377	△ 1,660	94.7
	十 日 町	74,490	71,694	2,796	103.9
	中 央	156,697	150,898	5,799	103.8
	がんセンター 新潟	105,410	108,962	△ 3,552	96.7
	新 発 田	156,726	141,367	15,359	110.9
	小 計	564,497	568,812	△ 4,315	99.2
特殊 病院	精 神 医 療 センター	46,824	45,165	1,659	103.7
合 計		611,321	613,977	△ 2,656	99.6

(注) がんセンター新潟病院の外来数には、がん予防総合センター分が含まれている。

前 年 度 比 較 表

外 来			
令和 7 年度 (C) (人)	令和 6 年度 (D) (人)	比較増減(△) (C) - (D) (人)	対 前 年 度 比 $(C) / (D) \times 100$ (%)
15,242	16,500	△ 1,258	92.4
17,856	21,016	△ 3,160	85.0
24,409	25,109	△ 700	97.2
24,204	25,374	△ 1,170	95.4
-	25,236	△ 25,236	-
42,146	47,253	△ 5,107	89.2
83,405	85,620	△ 2,215	97.4
251,082	249,984	1,098	100.4
212,579	217,142	△ 4,563	97.9
248,381	221,962	26,419	111.9
919,304	935,196	△ 15,892	98.3
22,054	21,433	621	102.9
941,358	956,629	△ 15,271	98.4

別 表 2

施設別病床数・入院患者数

区 分 施 設 名		平 均 稼 働 病 床 数 (床)												延 べ 入 院			
		令 和 7 年 度						令 和 6 年 度						令 和 7 年 度			
		一 般	療 養	精 神	小 計	感 染 症	合 計	一 般	療 養	精 神	小 計	感 染 症	合 計	一 般	療 養	精 神	小 計
一 般 病 院	松 代	39.0	-	-	39.0	-	39.0	39.0	-	-	39.0	-	39.0	7,456	-	-	7,456
	柿 崎	55.0	-	-	55.0	-	55.0	55.0	-	-	55.0	-	55.0	11,114	-	-	11,114
	津 川	42.0	-	-	42.0	-	42.0	42.0	-	-	42.0	-	42.0	11,264	-	-	11,264
	妙 高	47.0	-	-	47.0	-	47.0	47.0	-	-	47.0	-	47.0	11,623	-	-	11,623
	リウマチ センター	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	100.0	-	100.0	-	-	-	-
	坂 町	99.4	-	-	99.4	-	99.4	116.8	-	-	116.8	-	116.8	29,717	-	-	29,717
	十 日 町	250.0	-	-	250.0	-	250.0	250.0	-	-	250.0	-	250.0	74,490	-	-	74,490
	中 央	524.0	-	-	524.0	6.0	530.0	530.0	-	-	530.0	6.0	536.0	156,697	-	-	156,697
	がんセン ター新潟	367.0	-	-	367.0	-	367.0	404.0	-	-	404.0	-	404.0	105,410	-	-	105,410
	新 発 田	470.0	-	45.0	515.0	4.0	519.0	467.0	-	45.0	512.0	4.0	516.0	144,906	-	11,820	156,726
	小 計	1,893.4	-	45.0	1,938.4	10.0	1,948.4	2,050.8	-	45.0	2,095.8	10.0	2,105.7	552,677	-	11,820	564,497
特殊 病院	精神医療 センター	-	-	189.0	189.0	-	189.0	-	-	189.0	189.0	-	189.0	-	-	46,824	46,824
合 計		1,893.4	-	234.0	2,127.4	10.0	2,137.4	2,050.8	-	234.0	2,284.8	10.0	2,294.7	552,677	-	58,644	611,321

(注) 1 病床利用率は、次の算式による。病床利用率＝延べ入院患者数／延べ稼働病床数×100

2 平均稼働病床数の小計欄及び合計欄は、小数点以下は調整していない。

・ 病 床 利 用 率 対 前 年 度 比 較 表

患 者 数 (人)								病 床 利 用 率 (%)											
		令 和 6 年 度						令 和 7 年 度						令 和 6 年 度					
感 染 症	合 計	一 般	療 養	精 神	小 計	感 染 症	合 計	一 般	療 養	精 神	小 計	感 染 症	合 計	一 般	療 養	精 神	小 計	感 染 症	合 計
-	7,456	9,363	-	-	9,363	-	9,363	52.4	-	-	52.4	-	52.4	65.8	-	-	65.8	-	65.8
-	11,114	11,531	-	-	11,531	-	11,531	55.4	-	-	55.4	-	55.4	57.4	-	-	57.4	-	57.4
-	11,264	11,197	-	-	11,197	-	11,197	73.5	-	-	73.5	-	73.5	73.0	-	-	73.0	-	73.0
-	11,623	12,165	-	-	12,165	-	12,165	67.8	-	-	67.8	-	67.8	70.9	-	-	70.9	-	70.9
-	-	20,258	-	-	20,258	-	20,258	-	-	-	-	-	-	55.5	-	-	55.5	-	55.5
-	29,717	31,377	-	-	31,377	-	31,377	81.9	-	-	81.9	-	81.9	73.6	-	-	73.6	-	73.6
-	74,490	71,694	-	-	71,694	-	71,694	81.6	-	-	81.6	-	81.6	78.6	-	-	78.6	-	78.6
-	156,697	150,898	-	-	150,898	-	150,898	81.9	-	-	81.9	0	81.9	78.9	-	-	78.9	0	78.9
-	105,410	108,962	-	-	108,962	-	108,962	78.7	-	-	78.7	-	78.7	73.9	-	-	73.9	-	73.9
0	156,726	132,484	-	8,883	141,367	0	141,367	84.5	-	72.0	83.4	0	82.7	86.8	-	54.1	83.7	0	82.9
0	564,497	559,929	-	8,883	568,812	0	568,812	80.0	-	72.0	79.8	0	79.4	76.9	-	54.1	76.4	0	76.0
-	46,824	-	-	45,165	45,165	-	45,165	-	-	67.9	67.9	-	67.9	-	-	65.5	65.5	-	65.5
0	611,321	559,929	-	54,048	613,977	0	613,977	80.0	-	68.7	78.7	0	78.4	76.9	-	63.3	75.4	0	75.1

別表 3

比較損益計算書

区 分	令和 7 年度		令和 6 年度		比較増減 (△) (A) - (B) (円)	対前年度比 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$ (%)
	金 額 (A) (円)	構成比(%)	金 額 (B) (円)	構成比(%)		
1 医 業 収 益	61,031,109,223	78.8	59,210,453,415	79.8	1,820,655,808	103.1
(1) 診 療 収 益	60,117,253,324	77.7	58,326,031,712	78.6	1,791,221,612	103.1
(2) そ の 他 医 業 収 益	913,855,899	1.2	884,421,703	1.2	29,434,196	103.3
2 医 業 費 用	75,200,339,595	97.1	74,925,050,174	101.0	275,289,421	100.4
(1) 給 与 費	37,346,547,732	48.2	37,606,464,759	50.7	△ 259,917,027	99.3
(2) 材 料 費	22,061,134,165	28.5	21,353,407,520	28.8	707,726,645	103.3
(3) 経 費	10,530,105,765	13.6	10,486,977,841	14.1	43,127,924	100.4
(4) 減 価 償 却 費	4,901,655,075	6.3	5,160,390,410	7.0	△ 258,735,335	95.0
(5) 資 産 減 耗 費	139,500,648	0.2	71,669,864	0.1	67,830,784	194.6
(6) 研 究 研 修 費	221,396,210	0.3	246,139,780	0.3	△ 24,743,570	89.9
医 業 利 益 (△ 損 失)	△ 14,169,230,372	△ 18.3	△ 15,714,596,759	△ 21.2	1,545,366,387	90.2
3 医 業 外 収 益	16,380,300,431	21.2	14,946,983,468	20.2	1,433,316,963	109.6
(1) 受 取 利 息	2,404,041	0.0	1,921,416	0.0	482,625	125.1
(2) 補 助 金	4,794,655,352	6.2	3,404,398,709	4.6	1,390,256,643	140.8
(3) 負 担 金 交 付 金	7,477,971,000	9.7	7,916,022,000	10.7	△ 438,051,000	94.5
(4) 長 期 前 受 金 戻 入	3,203,472,768	4.1	2,762,361,177	3.7	441,111,591	116.0
(5) 看 護 師 養 成 収 益	367,536,336	0.5	394,736,071	0.5	△ 27,199,735	93.1
(6) が ん 登 録 事 業 収 益	6,702,569	0.0	6,779,438	0.0	△ 76,869	98.9
(7) そ の 他 医 業 外 収 益	527,558,365	0.7	460,764,657	0.6	66,793,708	114.5

4 医 業 外 費 用	3,488,793,583	4.5	3,838,375,732	5.2	△	349,582,149	90.9
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	438,184,103	0.6	477,571,177	0.6	△	39,387,074	91.8
(2) 長期前払消費税償却	339,538,063	0.4	355,713,712	0.5	△	16,175,649	95.5
(3) 看護師養成費	361,539,723	0.5	392,344,300	0.5	△	30,804,577	92.1
(4) が ん 研 究 費	13,804,606	0.0	14,470,467	0.0	△	665,861	95.4
(5) が ん 登 録 事 業 費	6,975,845	0.0	7,411,360	0.0	△	435,515	94.1
(6) そ の 他 医 業 外 費 用	2,328,751,243	3.0	2,590,864,716	3.5	△	262,113,473	89.9
経 常 利 益 (△ 損 失)	△ 1,277,723,524	△ 1.7	△ 4,605,989,023	△ 6.2		3,328,265,499	27.7
5 特 別 利 益	—	—	2,752,872	0.0	△	2,752,872	皆減
6 特 別 損 失	8,905,240	0.0	—	—		8,905,240	皆増
当 年 度 純 利 益 (△ 損 失)	△ 1,286,628,764	△ 1.7	△ 4,603,236,151	△ 6.2		3,316,607,387	28.0
前 年 度 繰 越 欠 損 金	38,221,798,140		33,618,561,989			4,603,236,151	113.7
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	39,508,426,904		38,221,798,140			1,286,628,764	103.4

収 益 合 計	77,411,409,654	100.0	74,160,189,755	100.0		3,251,219,899	104.4
費 用 合 計	78,698,038,418	101.7	78,763,425,906	106.2	△	65,387,488	99.9
(医 業 外 収 益 － 医 業 外 費 用)	12,891,506,848	16.7	11,108,607,736	15.0		1,782,899,112	116.0
(特 別 利 益 － 特 別 損 失)	△ 8,905,240	0.0	2,752,872	0.0	△	11,658,112	323.5

(注) 構成比は、収益合計を100とした各科目別金額の割合である。

別表 4

比較貸借対照表

区 分	令和 7 年度		令和 6 年度		比較増減 (△) (A) - (B) (円)	対前年度比 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$ (%)
	金額 (A) (円)	構成比 (%)	金額 (B) (円)	構成比 (%)		
(資産の部)						
1 固定資産	59,252,751,466	83.7	61,367,961,208	85.3	△ 2,115,209,742	96.6
(1) 有形固定資産	54,706,487,546	77.2	57,151,504,392	79.5	△ 2,445,016,846	95.7
イ 土地	6,605,758,061	9.3	6,605,758,061	9.2	0	100.0
ロ 建物	37,348,398,581	52.7	37,181,952,562	51.7	166,446,019	100.4
ハ 機械備品	8,682,891,997	12.3	10,158,523,548	14.1	△ 1,475,631,551	85.5
ニ 有形リース資産	480,666,451	0.7	360,114,580	0.4	120,551,871	133.5
ホ 建設仮勘定	874,650,742	1.2	2,257,732,956	3.1	△ 1,383,082,214	38.7
ヘ その他有形固定資産	714,121,714	1.0	587,422,685	0.8	126,699,029	121.6
(2) 無形固定資産	30,082,767	0.0	26,271,722	0.0	3,811,045	114.5
イ 電話加入権	13,583,549	0.0	13,583,549	0.0	0	100.0
ロ その他無形固定資産	16,499,218	0.0	12,688,173	0.0	3,811,045	130.0
(3) 投資その他の資産	4,516,181,153	6.4	4,190,185,094	5.9	325,996,059	107.8
イ 長期前払消費税	3,801,069,803	5.4	3,899,714,684	5.4	△ 98,644,881	97.5
ロ その他投資	1,641,350	0.0	210,270,410	0.3	△ 208,629,060	0.8
2 流動資産	11,573,439,232	16.3	10,554,129,177	14.7	1,019,310,055	109.7
(1) 現金預金	16,440,671	0.0	19,135,470	0.0	△ 2,694,799	85.9
(2) 未収金	11,098,993,258	15.7	10,142,807,862	14.1	956,185,396	109.4
貸倒引当金	△ 227,323,526	△ 0.3	△ 236,624,634	△ 0.3	9,301,108	96.1
(3) 貯蔵品	391,552,082	0.6	356,977,389	0.6	34,574,693	109.7
(4) その他流動資産	293,776,747	0.4	271,833,090	0.4	21,943,657	108.1
資産合計	70,826,190,698	100.0	71,922,090,385	100.0	△ 1,095,899,687	98.5
(負債の部)						
3 固定負債	46,862,766,687	66.2	49,514,046,603	68.8	△ 2,651,279,916	94.6
(1) 企業負債	38,317,042,914	54.1	42,041,238,357	58.5	△ 3,724,195,443	91.1

(2) リース債務	335,679,612	0.5	225,454,318	0.3	110,225,294	148.9
(3) 引当金	8,210,044,161	11.6	7,247,353,928	10.1	962,690,233	113.3
4 流動負債	17,773,497,158	25.1	17,150,403,018	23.8	623,094,140	103.6
(1) 一時借入金	1,903,764,124	2.7	817,349,187	1.1	1,086,414,937	232.9
(2) 企業債	5,829,695,443	8.2	6,567,517,515	9.1	△ 737,822,072	88.8
(3) リース債務	192,336,226	0.3	169,095,268	0.2	23,240,958	113.7
(4) 未払金	7,140,950,273	10.1	6,927,113,374	9.6	213,836,899	103.1
(5) 引当金	2,280,897,000	3.2	2,220,034,000	3.1	60,863,000	102.7
(6) その他流動負債	425,854,092	0.6	449,293,674	0.6	△ 23,439,582	94.8
5 繰延収益	14,328,066,789	20.2	13,469,811,290	18.7	858,255,499	106.4
(1) 長期前受金	21,430,993,235	30.3	20,291,782,882	28.2	1,139,210,353	105.6
長期前受金収益化累計額	△ 7,102,926,446	△ 10.0	△ 6,821,971,592	△ 9.5	△ 280,954,854	104.1
負債合計	78,964,330,634	111.5	80,134,260,911	111.4	△ 1,169,930,277	98.5
(資本の部)						
6 資本金	28,989,018,932	40.9	28,989,018,932	40.3	0	100.0
7 剰余金	△ 37,127,158,868	△ 52.4	△ 37,201,189,458	△ 51.7	74,030,590	99.8
(1) 資本剰余金	2,381,268,036	3.4	1,020,608,682	1.4	1,360,659,354	233.3
イ 受贈財産評価額	4,533,582	0.0	4,533,582	0.0	0	100.0
ロ 負担金交付金	2,296,411,354	3.2	935,752,000	1.3	1,360,659,354	245.4
ハ その他資本剰余金	80,323,100	0.1	80,323,100	0.1	0	100.0
(2) 欠損金	39,508,426,904	△ 55.8	38,221,798,140	△ 53.1	1,286,628,764	103.4
イ 当年度未処理欠損金	39,508,426,904	△ 55.8	38,221,798,140	△ 53.1	1,286,628,764	103.4
資本合計	△ 8,138,139,936	△ 11.5	△ 8,212,170,526	△ 11.4	74,030,590	99.1
負債資本合計	70,826,190,698	100.0	71,922,090,385	100.0	△ 1,095,899,687	98.5

(注) 構成比は、資産合計を100とした各科目別金額の割合である。

別 表 5

地 方 公 営 企 業 法 に 基 づ く

区 分		令 和 7 年 度 (A) (千円)	令 和 6 年 度 (B) (千円)	比較増減(△) (A)-(B) (千円)
収 益 的 収 入	1 地方公営企業法第17条の2 第1項第1号経費	1,594,318	1,335,502	258,816
	内 (1) 看護 師 養 成 経 費	329,176	345,474	△ 16,298
	(2) 看護 師 養 成 負 担 金	2,487	2,447	40
	(3) 救 急 医 療 経 費	961,353	762,220	199,133
	(4) 集 団 検 診 経 費	299,846	223,856	75,990
	訳 (5) 保健医療不採算経費	66	98	△ 32
	(6) ヘキ地医療確保経費	1,390	1,407	△ 17
	2 地方公営企業法第17条の2 第1項第2号経費	8,842,667	9,578,537	△ 735,870
	内 (1) 不 採 算 地 区 病 院 運 営 経 費	2,208,228	2,454,257	△ 246,029
	(2) 特殊病院運営経費	1,384,831	2,032,233	△ 647,402
	(3) が ん 研 究 経 費	14,578	14,578	0
	(4) リ ハ ビ リ 医 療 経 費	-	-	0
	(5) 精神神経科不採算経費	341,004	347,602	△ 6,598
	(6) 高度医療不採算経費	1,312,905	1,243,383	69,522
	(7) 周 産 期 医 療 経 費	236,518	235,891	627
	(8) 小 児 医 療 経 費	262,461	231,554	30,907
	(9) 不採算地区中核病院経費	72,870	81,985	△ 9,115
	(10) 起 債 利 息 補 填 金	379,434	284,511	94,923
	(11) 医師等研究研修経費	259,951	223,152	36,799
	(12) 年 金 拠 出 金 負 担 経 費	1,194,915	1,107,330	87,585
	(13) 共 済 組 合 負 担 金	232,374	317,119	△ 84,745
	(14) 子 供 を 持 つ 看 護 師 確 保 経 費	6,873	7,099	△ 226
	(15) 感 染 症 予 防 費	9,669	10,477	△ 808
	(16) 医 師 派 遣 経 費	76,093	68,265	7,828
	(17) 指 定 管 理 者 政 策 医 療 等 交 付 金	849,963	919,101	△ 69,138

一般会計からの繰入表

区 分		令和7年度 (A) (千円)	令和6年度 (B) (千円)	比較増減(△) (A)-(B) (千円)
収 益 的 収 入	3 地方公営企業法第17条の3 (他会計補助金)	615,191	493,367	121,824
	内 訳			
	(1) 退職手当負担金	-	292,037	△ 292,037
	(2) 被ばく医療施設 等維持管理経費	4,154	3,615	539
	(3) 重点支援交付金	611,037	197,715	413,322
	収 益 的 収 入 計	11,052,176	11,407,406	△ 355,230
資 本 的 収 入	1 地方公営企業法第17条の2 第1項第1号経費	601	546	55
	内 訳			
	(1) 看護専門学校等器械 備品等整備費受託収入	601	546	55
	2 地方公営企業法第17条の2 第1項第2号経費	5,175,818	3,593,675	1,582,143
	内 訳			
	(1) 起 債 元 金 償 還 財 源 負 担 金	4,340,088	3,372,829	967,259
	(2) 建設改良等負担金	835,730	220,846	614,884
	3 地方公営企業法第17条の3 (補助金)	-	-	-
	資 本 的 収 入 計	5,176,419	3,594,221	1,582,198
収 入 (繰入) 合 計		16,228,595	15,001,627	1,226,968

分 析 項 目		算 式
資産及び資本構成比率	自己資本構成比率 (%)	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}}{\text{負債資本合計}} \times 100$
	固定資産対長期資本比率 (%)	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$
	流動比率 (%)	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$
	企業債償還元金対減価償却費比率 (%)	$\frac{\text{企業債償還元金}}{\text{減価償却費} - \text{長期前受金戻入}} \times 100$
損益に関する各種比率	総資本利益率 (%)	$\frac{\text{当年度経常利益}}{(\text{期首総資本} + \text{期末総資本}) \times 0.5} \times 100$
	総収支比率 (%)	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$
	経常収支比率 (%)	$\frac{\text{医業収益} + \text{医業外収益}}{\text{医業費用} + \text{医業外費用}} \times 100$
	医業収支比率 (%)	$\frac{\text{医業収益}(\text{※})}{\text{医業費用}(\text{※})} \times 100$
	利子負担率 (%)	$\frac{\text{支払利息} + \text{企業債取扱諸費}}{\text{企業債} + \text{他会計借入金} + \text{一時借入金} + \text{リース債務}} \times 100$
	職員1人当たり医業収益 (千円)	$\frac{\text{医業収益}(\text{※})}{\text{損益勘定所属職員数}(\text{※})}$
	患者1人1日当たり診療収入 (円)	$\frac{\text{入院収益}}{\text{年延べ入院患者数}}$
	患者1人1日当たり診療外収入 (円)	$\frac{\text{外来収益}}{\text{年延べ外来患者数}}$
	医業収益に対する医療材料費の割合 (%)	$\frac{\text{医療材料費}(\text{※})}{\text{医業収益}(\text{※})} \times 100$
	医業収益に対する職員給与費の割合 (%)	$\frac{\text{職員給与費}(\text{※})}{\text{医業収益}(\text{※})} \times 100$

(注) 令和3年度全国都道府県立病院平均は総務省編「地方公営企業年鑑」による。
 (※) 数値は「地方公営企業決算の状況」による。

析 表

当 県					令和6年度 全国都道府県立 病院平均
令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
11.7	12.3	9.9	7.3	8.7	14.1
101.7	100.4	106.8	112.0	111.7	97.6
92.3	98.1	89.6	61.5	65.1	110.6
226.1	207.7	247.0	258.3	386.7	237.9
2.1	△ 0.7	△ 2.8	△ 6.0	△ 1.8	0.1
102.3	99.3	97.0	94.2	98.4	93.5
102.3	99.3	97.0	94.2	98.4	93.8
82.5	80.5	81.5	80.3	82.8	88.2
1.2	1.0	1.0	1.0	0.9	0.9
14,134	14,020	14,279	15,298	16,167	14,311
54,071	55,690	58,601	61,291	63,623	68,191
19,193	19,748	20,511	21,633	22,545	22,668
32.5	33.0	34.0	34.7	34.5	27.3
62.1	63.0	60.7	62.1	59.5	55.3

